

# だしいいちだより

小牧第一病院 広報誌 Vol.32



## 目次

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 表紙    | 「小牧城」           |
| 1ページ  | 「ひとこと」          |
| ~2ページ | 「ペースメーカー治療について」 |
| 3ページ  | 「造影検査と造影剤」      |
| 4ページ  | 「検査室からのお知らせ」    |
| 5ページ  | 「11月14日」        |
| ~6ページ | 「私を元気にしてくれるもの」  |
| 7ページ  | 外来担当医師一覧表、編集後記  |

記録的な残暑もすっかり秋の気配に変わり、朝晩を中心に過ごしやすい時期になってきました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？

秋という言葉から連想されるのは、昼間は澄みきった秋空、さわやかな秋晴れ、色鮮やかな紅葉、スポーツの秋。夜になれば美しい月、夜空、読書の秋。そして、栗やさんまなど豊かな食材、実りの秋、食欲の秋。ただし、食べ過ぎに御注意。もし、食べ過ぎだと思われる方は、当院の管理栄養士に相談して下さい。

秋は、夏バテした体力を回復し、来るべき厳しい冬に備える季節とも云えそうです。

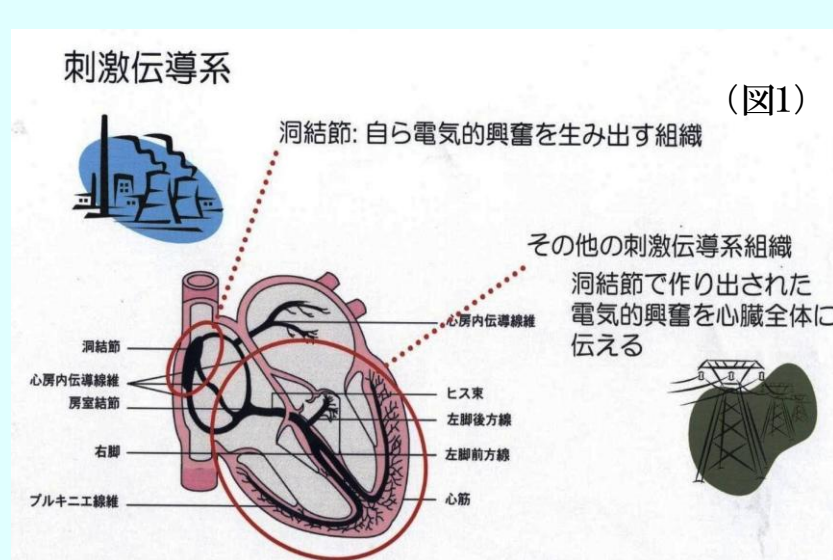
日毎に日の入りが早くなり、なんとなくさびしい季節でもありますが、どうか知的にも体力的にも1年間で最も充実した季節を満喫して頂きたいと思います。御自愛下さい。

## ペースメーカー治療について

胸部外科 村瀬 允也

私は、昭和45年名古屋大学医学部にて心臓外科をはじめてから今日まで、ペースメーカー治療に関わってきました。この間に、ペースメーカー治療は大変な進歩をしてきました。しかし、その当時から、基本的には治療法の原則は変わっていません。すなわち、心臓を電氣的に刺激して拍動を維持することです。最近では、頻脈性の不整脈に対する治療も多くなってきましたが、基本で、最も多く行われているのは、徐脈に対する治療です。

心臓は、一定の頻度で規則正しく拍動することが基本です。その機序は、洞結節と呼ばれる部位から一定の頻度で電氣的な興奮が発生しています。この電氣的興奮が心房から心室へ伝わって心房心室の順序で収縮をくりかえします。

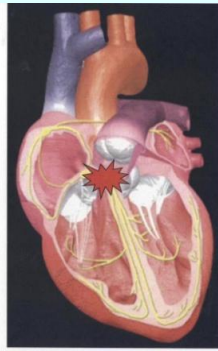


この機構の中で何らかの原因で電導の不良が発生したときに徐脈性の不整脈が発生します。

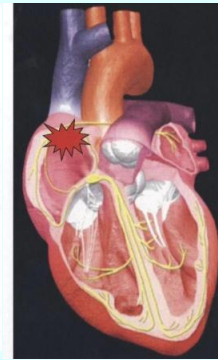
人間の心臓は2秒程度の心停止でめまい、4秒程度で意識障害が発生するとされています。このような病態に対して電氣的に心臓を刺激して拍動を補う治療がペースメーカー治療です。(図1)



これらの病態は洞結節、心房の病変(洞不全症候群)と房室結節以下の病変(房室ブロック)に分かれます。それぞれに対して適当な治療が必要です。(図2)



- ・ First-degree AV block (I度房室ブロック)
- ・ Second-degree AV block (II度房室ブロック)
  - Mobitz types I and II
- ・ Third-degree AV block (III度房室ブロック)



Sick Sinus Syndrome

- ・ 洞性徐脈
- ・ 洞停止
- ・ 洞性頻脈
- ・ 徐脈頻脈症候群

(図2)

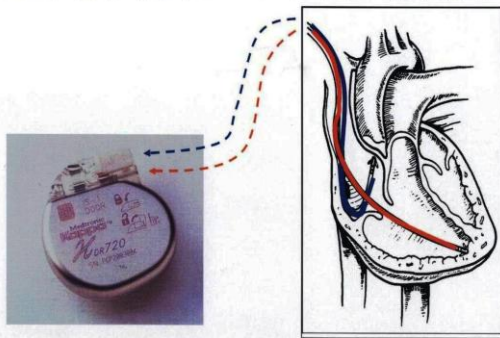
最近のペースメーカー治療は、心房と心室の両方に電極を挿入するのが一般的です。これは、手術後の長期の経過で新たな不整脈が出現したときにも、色々な機能をもった機械でペースメーカーの働きを変更して対処できるようになってきたからです。(図3)

最近、経験した患者さんの中から紹介します。

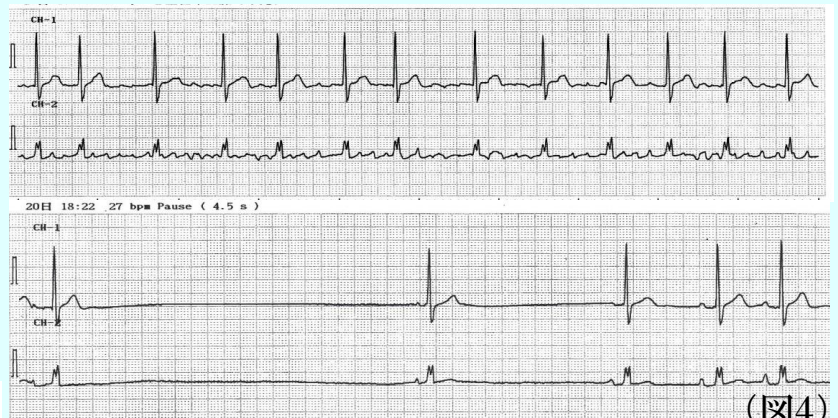
【症例1 73歳 男性】

以前より、発作性の心房細動で、発作時に内服治療をしていました。時にめまい症状が出るということで、24時間心電図を検査したところ、図4のように心房細動停止時に4.5秒の心停止をみとめました。ペースメーカー植え込みを行って症状は消失しました。

デュアルチャンバーペーシング (DDDモード)



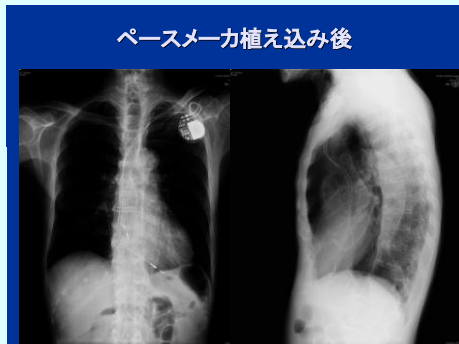
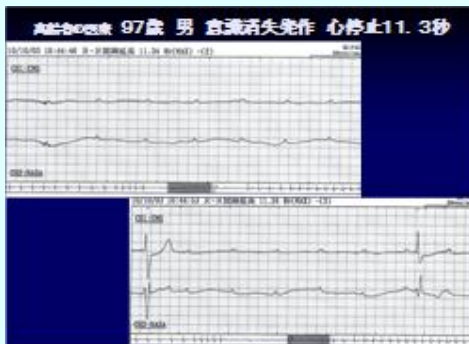
(図3)



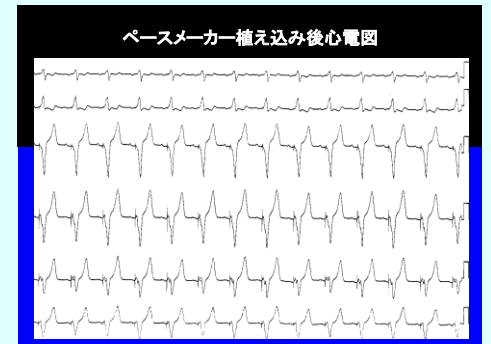
(図4)

【症例2 97歳 男性】

時々、意識障害が発生することがあるとのことで入院精査したところ、図5のように11秒の心停止が房室ブロックにより発生している事が明らかになりました。高齢ではありますが、認知症もほとんどなく、九州まで旅行したいとの希望もあり、ペースメーカー治療をすることにしました。術後は、元気に九州まで旅行することができました。(図5)



ペースメーカー植え込み後



ペースメーカー植え込み後心電図

最近のペースメーカーは電池の寿命も10年近くになり、ジェネレーターも小さくなり、初期のころと比べると大変な差を感じます。また、ペースメーカーの種類も、心拍応答性型が一般的になっています。新しい機能としては、心室細動に対する植え込み式除細動器(ICD)、心不全を合併する脚ブロックに対する再同期ペーシング(CRT-D, -P)などが使われるようになっていきます。

# 造影検査と造影剤

診療放射線技師 上本 高広

今回は、造影検査について簡単に説明したいと思います。造影検査とは、造影剤という薬品を血管内に注入したり、口や肛門から入れたりして行う検査です。普段聞きなれない言葉ですが、より詳細で正確な体内情報が求められるようになるにつれて、造影検査は不可欠なものとなってきています。CTやMRIを用いた造影検査は、じっと動かず寝ているだけで終わる簡単な検査です。そして、この造影検査に使用されるのが造影剤という薬剤です。

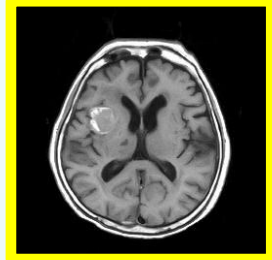
●造影剤は検査目的の臓器と周囲の組織との間に濃度コントラストの差を生じさせ、目的とする臓器の位置、形状、機能、病的変化などを明瞭にして診断能を高める薬剤です。

造影剤を使用することにより、検査目的の臓器とその周辺の組織との区別がしやすくなります。

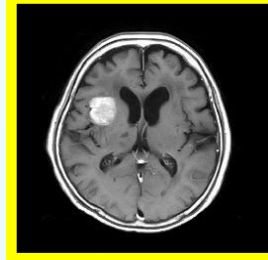
造影剤の中で、みなさんがよくご存じなのは、「バリウム」でしょう。バリウムは胃や腸の検査を行うときに使用する造影剤です(図①)。他にも、MRI検査に用いられるガドリニウム造影剤(図②)、造影CT・尿管撮影・血管造影検査に用いられる水溶性ヨード造影剤(図③、④)や、超音波検査用の造影剤もあります。



【図① バリウムによる胃造影】



造影前

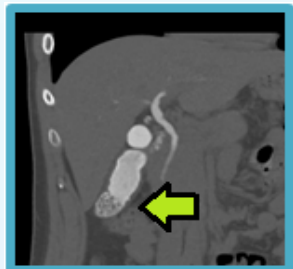


造影後

【図② ガドリニウム造影剤使用 頭部MRI】



【図③ ヨード造影剤使用 3DCT】



【図④ ヨード造影剤使用 DIC-CT】

- 図①はバリウム検査の画像です。バリウムが白く、空気が黒く映しだされ、病変部が凹凸になって現れているのがわかります。
- 図②は脳腫瘍のMRI画像です。造影前にははっきりしなかった腫瘍が、造影すると右図の様に白く染まってきているのがわかります。
- 図③は腹部の動脈の3DCT画像です。血管の形態や走行を視覚的に現すことができ、狭窄部位や閉塞部位、また石灰化(動脈硬化で硬くなった部分)もわかります。
- 図④は胆石症の患者のDIC-CT画像です。胆のうに結石がある事が確認できます。

造影剤のほとんどは尿あるいは便で排泄されるため、体内に蓄積される事はありません。

●医療用に使用される造影剤は安全な薬剤ですが、造影剤に含まれる成分は身体にとっては異物であるため、まれに副作用が起こることもあります。

造影CT検査などに用いられる水溶性ヨード造影剤や、造影MRI検査に用いられるガドリニウム造影剤の副作用には、熱感、蕁麻疹、咽頭浮腫、嘔気などの他に重篤な血圧低下や呼吸困難を生じるものもあります。

副作用は投与後数分以内に発生するものがほとんどですが、検査終了後(投与後約1時間から数日間)に遅れて副作用がみられる場合もあります。

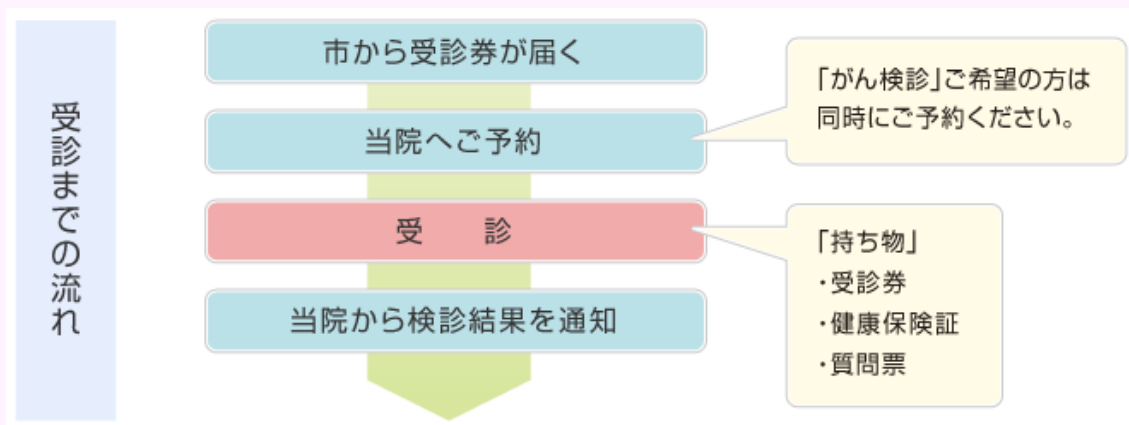
当院では、副作用の危険性を考慮し、検査前に詳細に問診を行った上で慎重な検査を心がけています。



# 検査室からのお知らせ

## ● 特定健康診査について(自己負担なし)

|      |   |
|------|---|
| 対象   | ◆昭和48年3月31日以前に生まれた方で、<br>国民健康保険に加入している方<br>◆後期高齢者医療制度に加入している方   |
| 受診期間 | 平成24年6月15日(金)～12月15日(土)   |
| 検査項目 | ◆問診・診察<br>◆計測 (身長、体重、腹囲、血圧)<br>◆血液検査 (血中脂質、肝機能、血糖)<br>◆尿検査 (糖、蛋白)   |
| 注意事項 | ◆貧血検査・心電図検査・眼底検査は、医師の診断により実施します。<br>◆前年の検診結果表をお持ちの方は検診の際にご持参ください。<br>◆受診の際は、医師の指示に従ってください。<br>◆受診前日は、アルコールの摂取や激しい運動は控えてください。<br>◆受診前10時間は、検査結果に影響を及ぼすため、<br>水以外の飲食物は摂取しないでください。 |



## ● がん検診について(自己負担あり)

小牧市に住民登録がある方は、特定健康診査と同時に当院で御希望のがん検診(胃がん、大腸がん、胸部X線、前立腺がん)を受診することができます。特定健康診査の予約と合わせて当院へお申込みください。

※12月は混雑が予想されます。早めに受診することをお勧めします。

お電話でのお問合せ

健康管理課 0568-71-4390

# 11月14日

栄養科 山田 みな穂



お誕生日のみなさんおめでとうございます。  
毎日が記念日、この日は何の日かご存じでしょうか？  
そう、11月14日は世界糖尿病デーとされています。  
由来はインスリンを発見した医師フレデリック・バン  
ディングの誕生日だそうです。

2011年、日本の糖尿病人口は1067万4320人に上り、世界ランキング第6位になりました。世界の成人人口の約8.3%が糖尿病とみられており、2030年には約9.9%に達すると考えられています。そして現在、世界中のどこかで10秒に1人が糖尿病に関する病で命を奪われています。

だいいちだより前号 (Vol. 31) に糖尿病について詳しく掲載されていますので、今回は管理栄養士の立場から、食生活についてお伝えします。

『1に量、1にバランス、1に時間 規則正しい食習慣を身につけましょう。』

えらそうな事を並べますが、私自身、過去に糖尿病の疑いをかけられ、精査 (OGTT) されたことがあります。その当時は栄養士の卵でありながら、毎日あんこたっぷりの串団子3本とぶどうジュース500mlを飲んで、朝食をクッキーで済ます事もしばしば…。まさに不規則な食生活でした。言い訳をするならば遺伝という要因も…？ご先祖様のせいにして逃げるのは良くありませんね。反省しました。同時に食生活の及ぼす血糖値への影響を感じるようになりました。

(2型)糖尿病や(糖尿病との因果関係が強い)肥満に悩む方の話をお聞きすると、ほとんどの方がご自身の食生活の悪い部分に気づいてみえます。

『仕事の都合で夜が遅くなる』という“お父さん”、本当にお疲れ様です。

『ちょっと甘いものが欲しくなる時がある』という“お母さん”や私に、甘いものが誘惑してきます。

2012年11月14日(水)

糖尿病の予防・治療・療養について啓発するために  
全国各地でブルーライトアップが行われます。  
名古屋城でも日没～22時を予定しているそうです。





私の友人（BMI 27）は毎年夏前になると本気のダイエット宣言をし、食べたもの（断食に近い内容ですが）を毎日メールしてくれます。4日目になるとパタリとメールは来なくなり、今年ダイエットの終わりを悟ります。力になれなかった未熟さを悔み、リベンジを誓います。食生活をガラッと変えることも1つの方法ですが、続けられることで少しずつ変えていくことが有効です。私は、風呂上がりのカルピスをお茶に代え、ロングブレス6分することが今の目標です。“お父さん、お母さん”の元気が5年、10年、50年続くよう、今出来る少しの変化を一緒に考えたいと思います。

栄養食事指導や特定保健指導も行っていますので、ぜひご相談下さい。

## 私を元気にしてくれるもの

外科外来 畑佐 明美

私を元気にしてくれるもの、ひとつはもちろん息子君です。小さい時から手のかからないおとなしい、やさしい子どもでしたが、そんな息子も今では中学生になり、背丈もとっくに私を追い越しました。最近、自己主張もはっきりとして口ごたえもするようになり、腹が立つ時もありますが、成長を感じ、うれしく思います。彼の幸せを切に願います。



ふたつめは、愛犬のポポちゃんです。家にいる間は、常に一緒。片時も離れません。愛らしい姿も、私の後をついてまわる様子も愛らしくてたまりません。私を母と思っているかのように、無償の愛を注ぎ、癒してくれます。ペットは、存在しているだけで、力をくれるんです。まさに、アニマルセラピーです。



みつつめは、韓流です。好きなスターももちろんいますが、ドラマがとても好きです。韓国のドラマは、話がとても長くて見ごたえがあり、分厚い本を読むような満足感があります。交通事故や記憶喪失など、お決まりのシチュエーションも多いのですが、ついつい引き込まれて、登場人物と一緒に泣いたり笑ったりして本当に楽しいです。



私は、やっぱりハッピーエンドが大好きで、見終わった後、幸せな気分になります。

他にも挙げるといろいろあるのですが、これらはご飯を食べてパワーを得るように、私の心、気持ちにパワーをくれるサプリメントのようなものです。これからも元気に頑張りたいと思います。

# 外来担当医師一覧表

平成24年10月1日現在

午前診療 受付時間 8:30~11:30 診察時間 9:00~

| 内科  |                 |                 |                   |                |                 |                |
|-----|-----------------|-----------------|-------------------|----------------|-----------------|----------------|
|     | 月               | 火               | 水                 | 木              | 金               | 土              |
| 第一診 | 岡田<br>(一般内・呼吸器) | 篠邊<br>(一般内・循環器) | 小林 泰子<br>(一般内・糖尿) | 加藤<br>(一般内・糖尿) | 篠邊<br>(一般内・循環器) | 洪<br>(一般内・糖尿)  |
| 第二診 | 清水<br>(循環器)     | 原一洋<br>(神経内科)   | 古田<br>(一般内・消化器)   | 曾根<br>(神経内科)   | 原通廣<br>(呼吸器)    | 湯浅/森下<br>(循環器) |
| 第三診 | 徳井<br>(神経内科)    | 千田<br>(一般内)     | 八木<br>(一般内・呼吸器)   | 千田<br>(一般内)    | 八木<br>(一般内・呼吸器) |                |
| 第四診 |                 |                 |                   |                |                 | 林<br>(消化器)     |

一般内:一般内科

| 外科  |                |                          |                |                          |                          |                    |
|-----|----------------|--------------------------|----------------|--------------------------|--------------------------|--------------------|
|     | 月              | 火                        | 水              | 木                        | 金                        | 土                  |
| 第一診 |                | 山田<br>(血管外科)             | 小林 靖典<br>(循環器) | 多米<br>(一般外)<br>(消化器・甲状腺) |                          |                    |
| 第二診 | 所<br>(一般外・消化器) | 多米<br>(一般外)<br>(消化器・甲状腺) | 所<br>(一般外・消化器) | 長嶋<br>(一般外・消化器)          | 多米<br>(一般外)<br>(消化器・甲状腺) | ※名大医師<br>(一般外・消化器) |
| 第三診 |                |                          |                | 鈴木 隆郎<br>(皮膚科)           |                          |                    |

一般外:一般外科

※名大医師:第1・5週 佐藤(直)、第2週 柴田、第3週 尾上、第4週 山内

| 整形外科 |    |   |   |   |    |    |
|------|----|---|---|---|----|----|
|      | 月  | 火 | 水 | 木 | 金  | 土  |
| 第一診  | 藤井 |   | 岸 |   | 本庄 | 渡邊 |

## 予約診療

|      | 月 | 火       | 水 | 木      | 金 | 土 |
|------|---|---------|---|--------|---|---|
| 神経内科 |   | 原一洋(午後) |   | 曾根(午後) |   |   |
| 胸部外科 |   | 村瀬(午後)  |   |        |   |   |

夜間診療 受付時間 17:00~19:00 診察時間 17:30~

|      | 月               | 火              | 水                  | 木                        | 金                  |
|------|-----------------|----------------|--------------------|--------------------------|--------------------|
| 内科   | 小山/児玉<br>(一般内)  | 千田<br>(一般内)    | 小林 靖典<br>(一般内・循環器) | 鈴木 一成<br>(一般内)           | 原通廣<br>(一般内・呼吸器)   |
| 外科   | 宇野<br>(一般外・消化器) | 所<br>(一般外・消化器) | 佐藤 健一郎<br>(一般外)    | 多米<br>(一般外)<br>(消化器・甲状腺) | ※名大医師<br>(一般外・消化器) |
| 整形外科 |                 |                | 本庄                 |                          | 本庄                 |

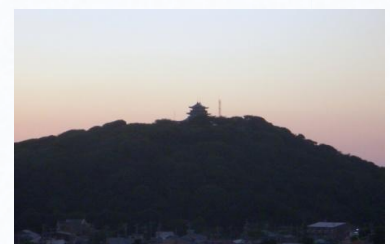
※第1・3・5月曜 小山、第2・4月曜 児玉

※名大医師:第1・5週 佐藤(直)、第2週 柴田、第3週 尾上、第4週 山内

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日

急患の受付は24時間行っています

《編集後記》 過ごしやすい季節になりましたね。所院長のひとことにもありましたが、秋到来です。朝晩の気温差で体調を崩さないようにしましょう。紅葉は美しいですが、淋しい季節でもあります。この病院で長い間、看護部長を務められた仙田寿子さんが9月末日で退職されました。その間の思い出などについては次号に期待しましょう。又、神経内科外来で10年間診療に当たって下さって、多くの患者さんから慕われた田中章景先生が大学教授として赴任されました。今後の御活躍を祈ります。



【夕暮れの小牧山】

発行 平成24年10月19日

小牧第一病院 広報委員会 (岡田、永田、木村、若山、岩井、山田、片岡、栗山、伊藤、水野、川村)

小牧市中央5丁目39番地 電話 0568 (77) 1301 FAX 0568 (75) 8804

<http://www.med-junseikai.or.jp/komal>